

第6回 習志野市地域公共交通会議

平成27年2月13日(金)開催

【報告事項】

1. 東習志野・実籾地域バス実証運行の実績と評価について

【議 題】

1. 東習志野・実籾地域バス実証運行のスケジュールについて
2. 東習志野・実籾地域バス実証運行の運行計画変更について

習志野市地域公共交通計画に基づき、運行開始

運行開始日	平成25年11月5日	
運行系統	偕生園ルート	しよいか～ごルート
運行便数	24便(12往復)	26便(13往復)
運行時間帯	午前7時台～午後8時台	
運賃	1乗車 大人200円 小人100円	
車輌	13人乗りワンボックス車(乗客12人)	



平成26年3月下旬より、ご当地キャラ「ナラシド♪」を車両にラッピングしました！

資料:東習志野・実籾地域公共交通実証運行 道路運送法第4条に基づく運行計画

習志野市地域公共交通計画に基づき、運行開始

- | 借生園ルート | しよいか〜ごルート |
|-------------|-----------|
| 1 東習志野八丁目東 | |
| 2 東習志野八丁目中央 | |
| 3 東習志野八丁目南 | |
| 4 実花緑地 | |
| 5 東習志野五丁目北 | |
| 6 東習志野五丁目中央 | |
| 7 東習志野五丁目南 | |
| 8 東習志野四丁目 | |
| 9 第四中学校 | |
| 10 東習志野図書館 | |
| 11 実籾交番前 | |
| 12 千葉銀行前 | |
| 13 実籾駅 | |
| 14 ほたる野商店会 | |
| | 15 信徳寺入口 |
| | 16 しよいか〜ご |
| 17 実籾二丁目 | |
| 18 実籾本郷公園入口 | |
| 19 日大実籾 | |
| 20 借生園 | |



資料: 東習志野・実籾地域公共交通実証運行 道路運送法第4条に基づく運行計画

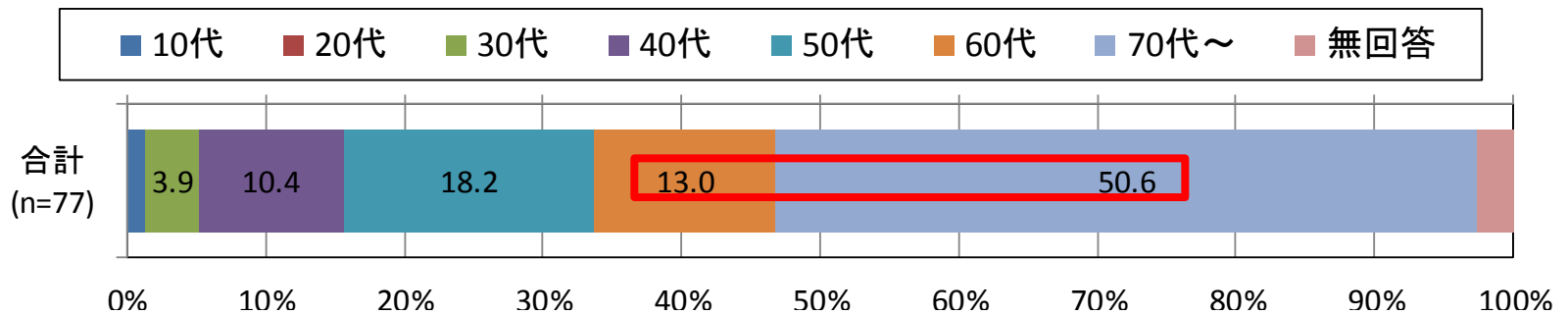
【報告事項】

1. 東習志野・実籾地域バス実証運行の 実績と評価について

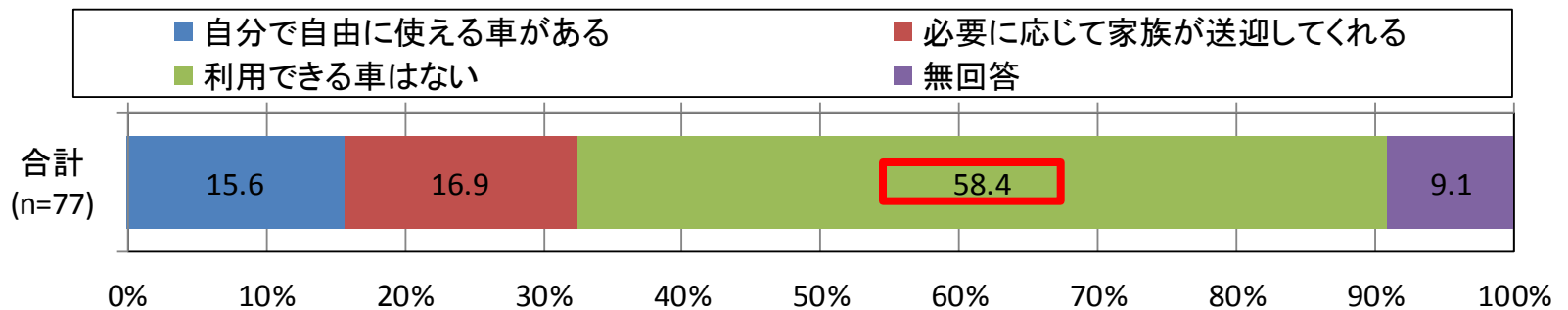
1 2 【報告】実証運行の実績

主な役割⇒車を利用できない高齢者の移動支援

利用者の年齢構成(n=77)



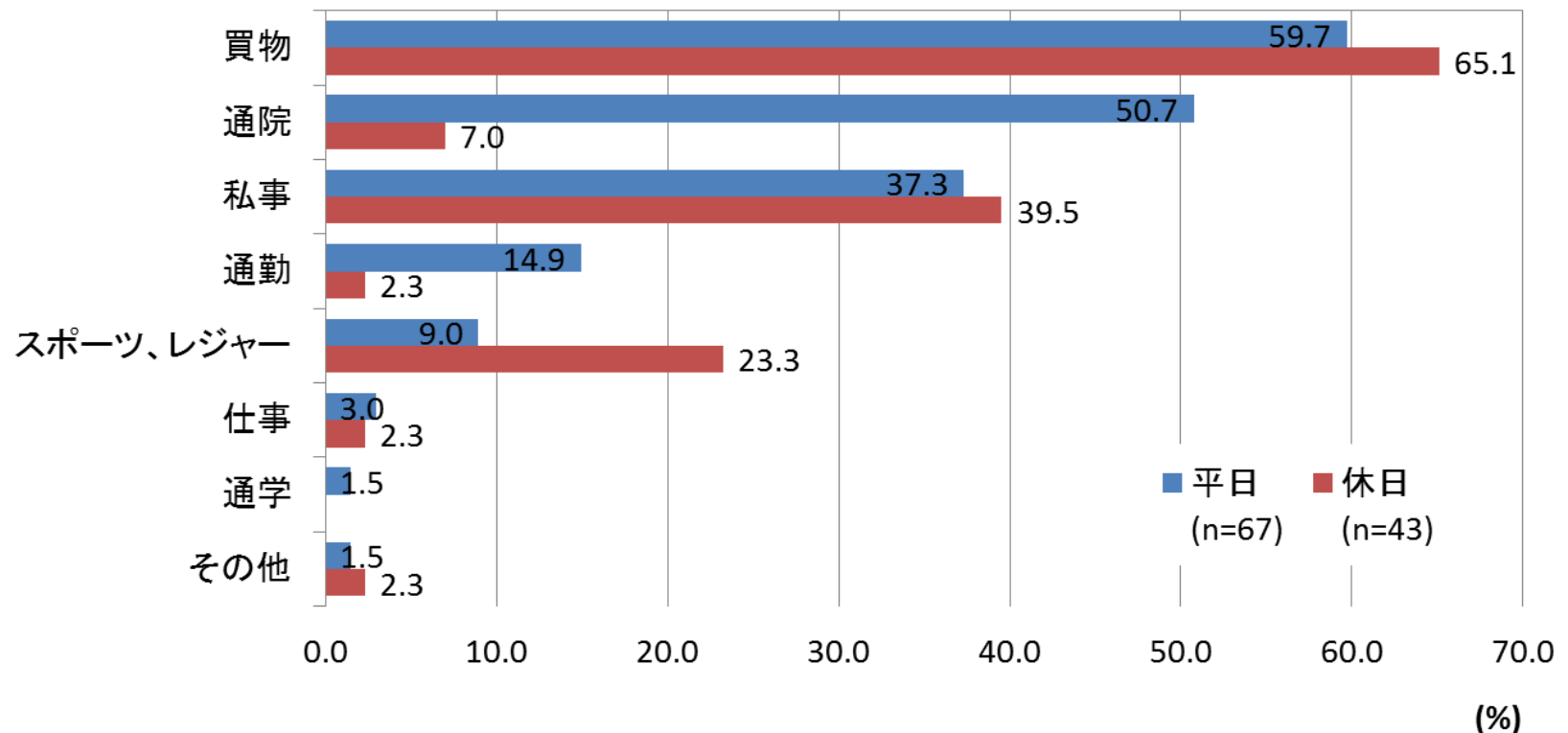
車の利用状況(n=77)



資料:平成25年度東習志野・実柵地域バス実証運行の利用者アンケート

1 2 【報告】実証運行の実績

主な目的⇒日常生活を支える買物、通院、私事等

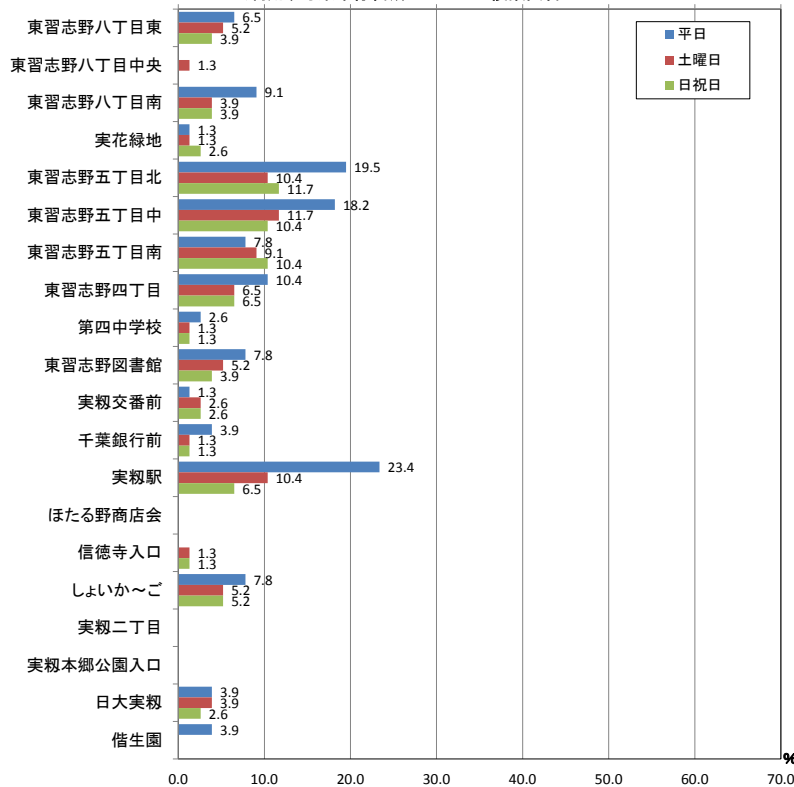


資料：平成25年度東習志野・実籾地域バス実証運行の利用者アンケート

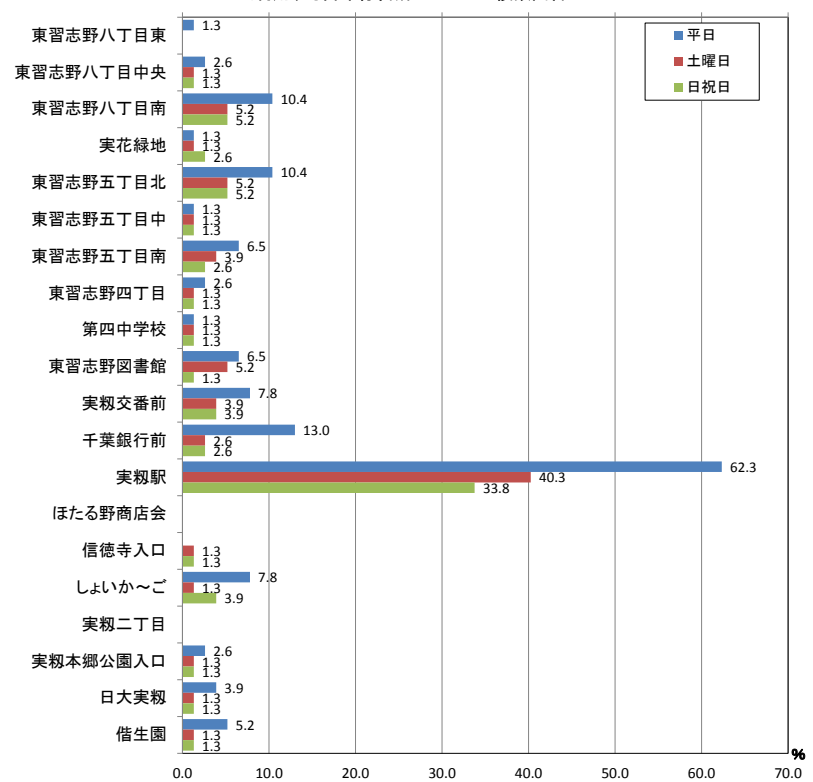
1 2 【報告】実証運行の実績

東習志野五・八丁目から実叻駅で降りる利用が主体

よく乗車するバス停(n=77) 複数回答あり



よく降車するバス停(n=77) 複数回答あり

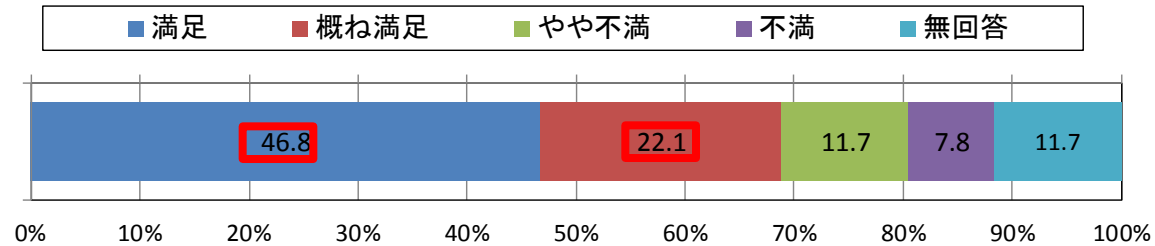


資料:平成25年度東習志野・実叻地域バス実証運行の利用者アンケート

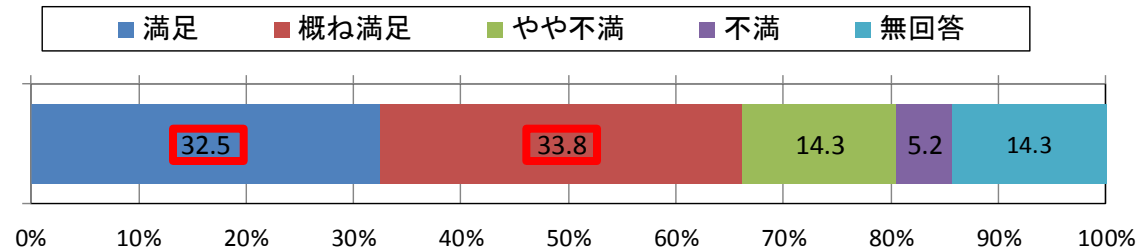
1 2 【報告】実証運行の評価

運行の満足度は高く、高齢者の外出を促進

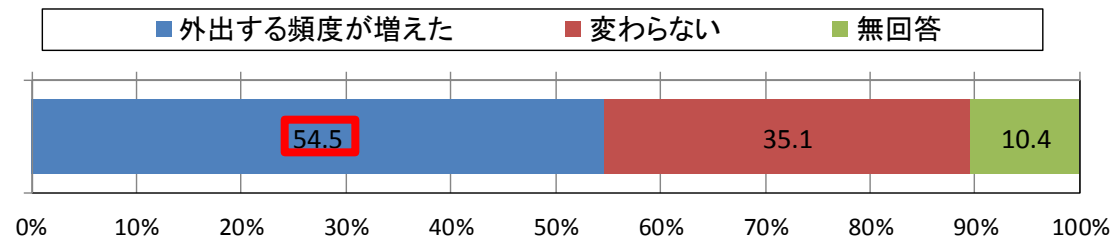
運行ルート
の満足度
(n=77)



運行ダイヤ
の満足度
(n=77)



運行後の外出
状況の変化
(n=77)



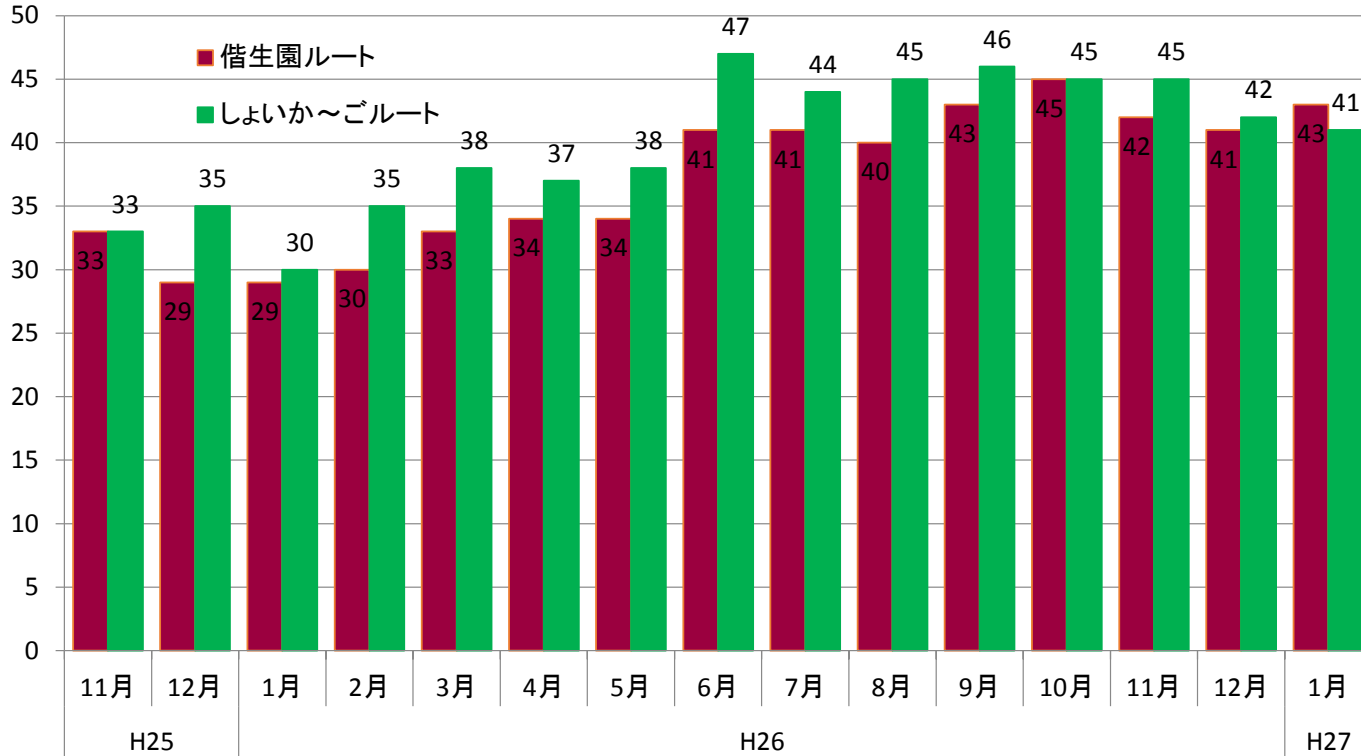
資料:平成25年度東習志野・実柁地域バス実証運行の利用者アンケート

1 2 【報告】実証運行の評価

利用者は増加傾向、6月以降はやや停滞傾向

1日の平均利用者数

(人/日)



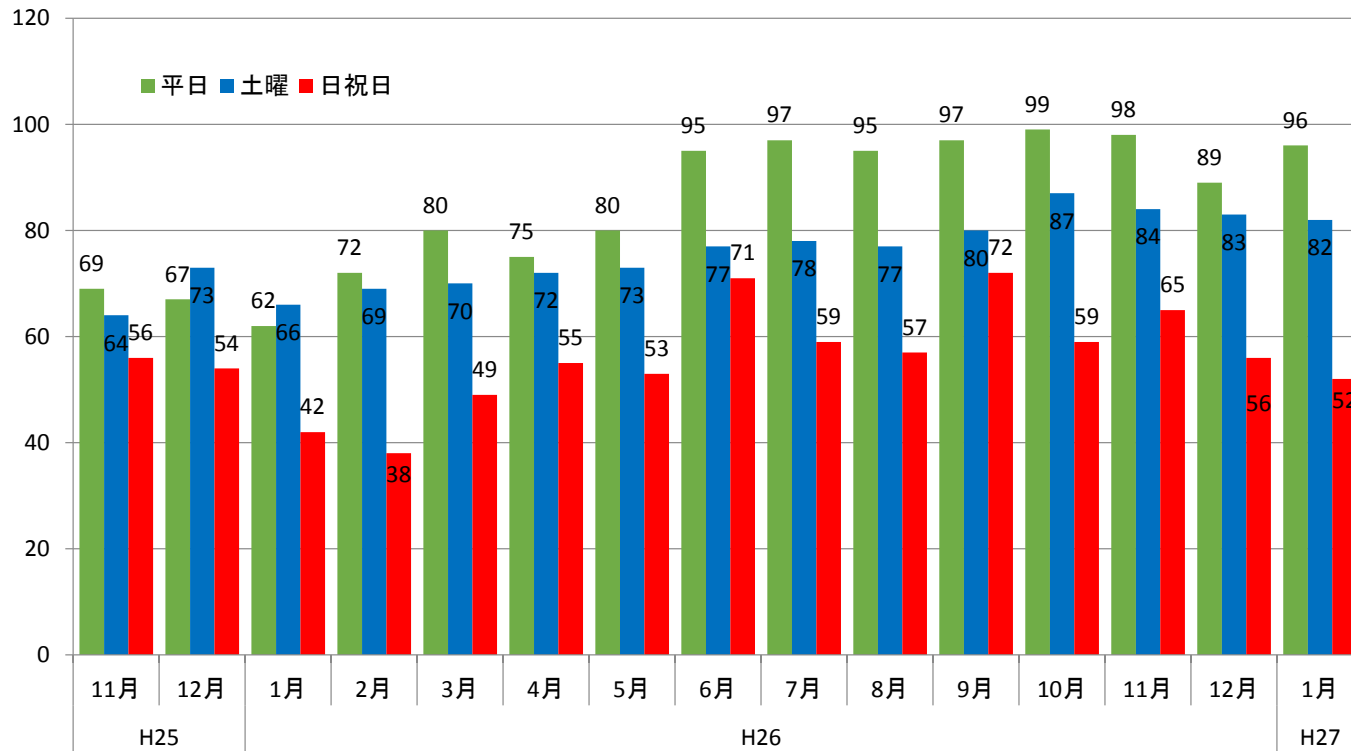
資料:交通事業者調べ

1 2 【報告】実証運行の評価

平日は運行開始から4か月間と比べて3～5割増加

曜日別の1日の平均利用者数

(人/日)

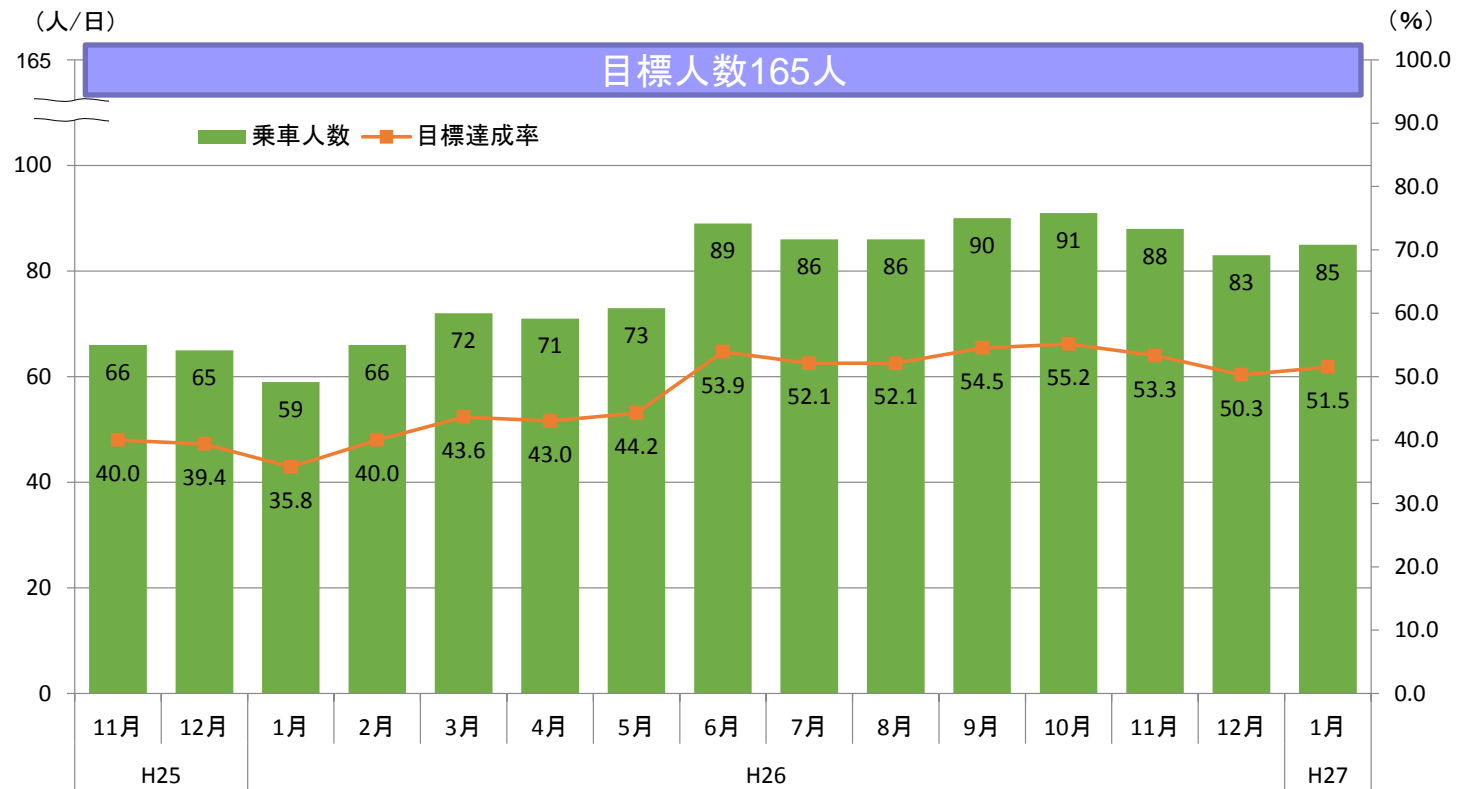


資料:交通事業者調べ ※)毎月の1日の平均に対する達成状況

1 2 【報告】実証運行の評価

目標達成率は6月以降、約5割で推移

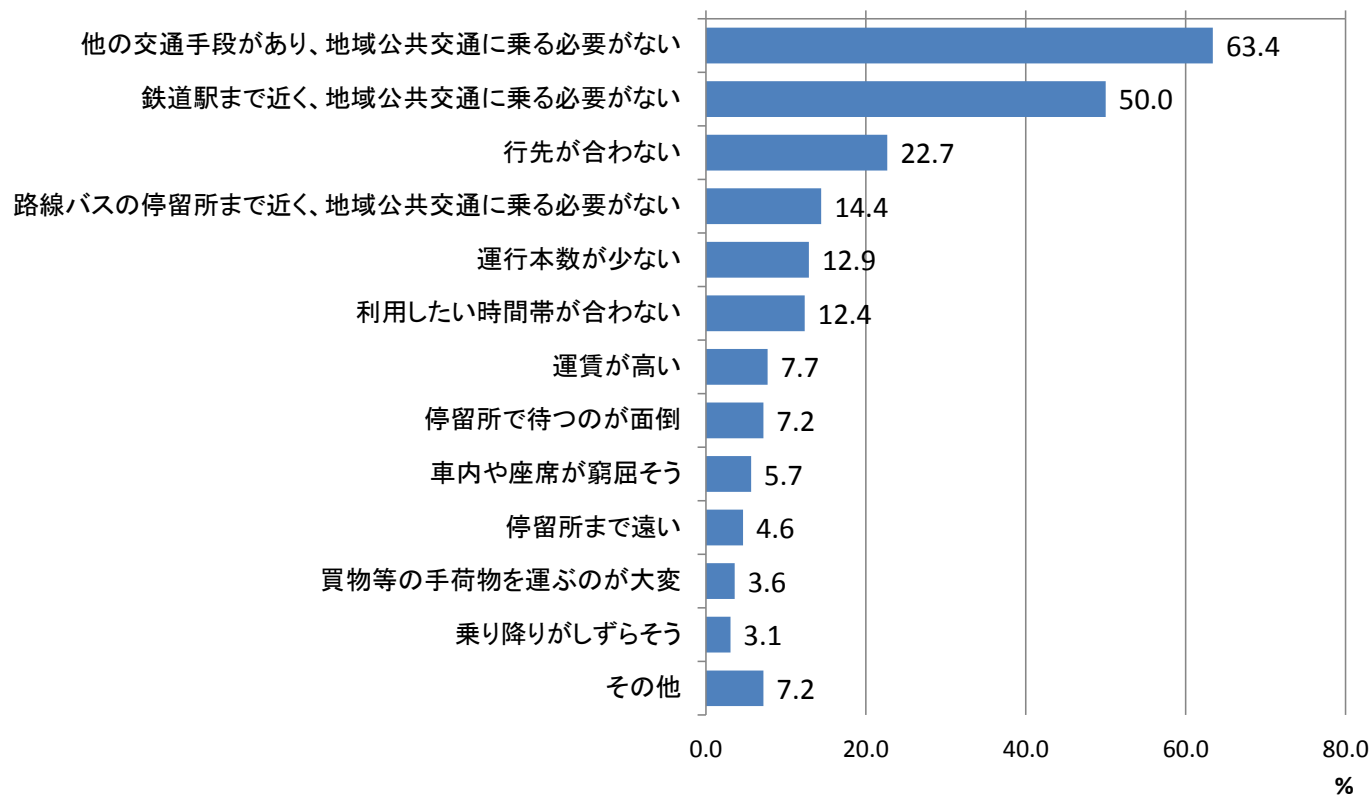
1日の平均利用者数と目標の達成状況



資料:交通事業者調べ

地域バスを利用しない理由⇒他の交通があるため

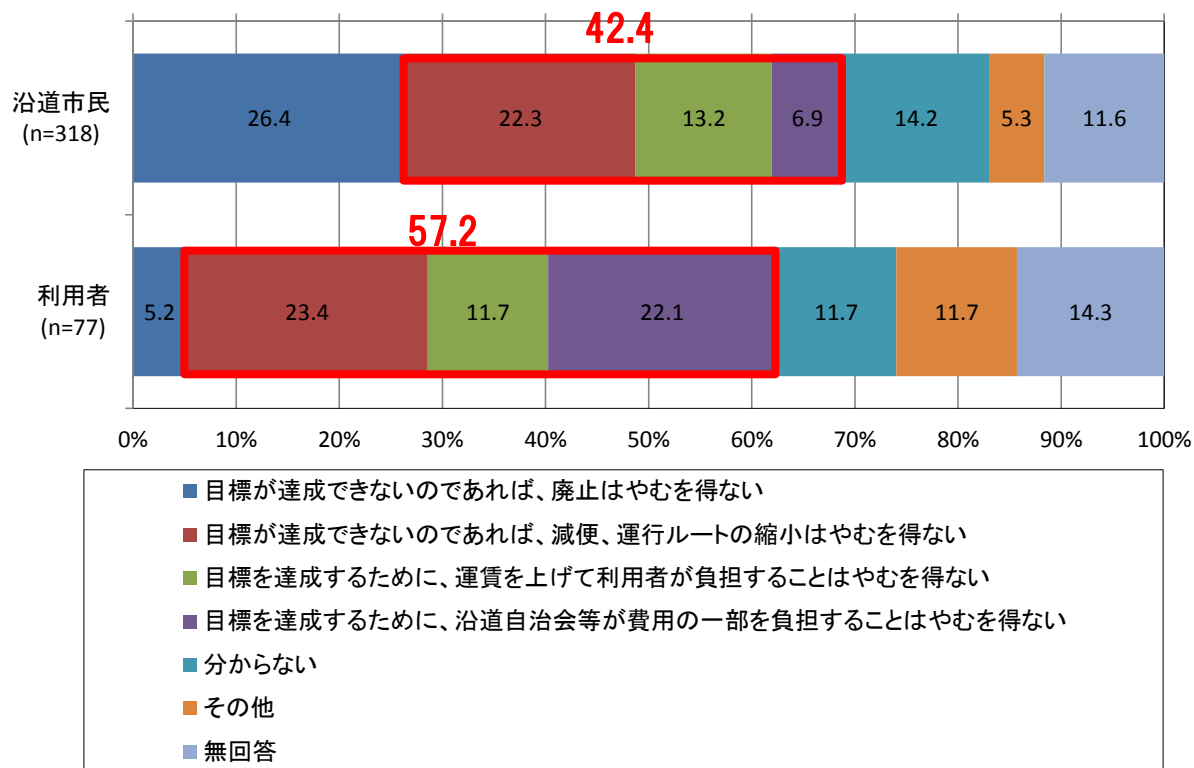
利用しない理由(n=194・複数回答あり)



資料：平成25年度東習志野・実証地域沿道市民アンケート調査

何らかの方法で『存続』させる考え方が多い

運行評価基準(目標)の達成について(利用者n=77、沿道市民n=318)



資料:平成25年度東習志野・実柁地域バス実証運行の利用者アンケート調査
平成25年度東習志野・実柁地域沿道市民アンケート調査

1 2 【報告】実証運行の評価

《実証運行の評価のまとめ》

- ◆ 運行評価基準の達成状況は約5割
- ◆ 移動制約者の生活の足として、利用は増加傾向
- ◆ 現在使っていない人の多くは、他の交通手段があるため
- ◆ 利用者の運行ルートやダイヤ等に対する満足度は高い
- ◆ 目標が達成しないのであれば廃止よりも何らかの形で残す意見が多い



実証運行期間を2年間とし、目標達成に向け

①運行計画の見直し

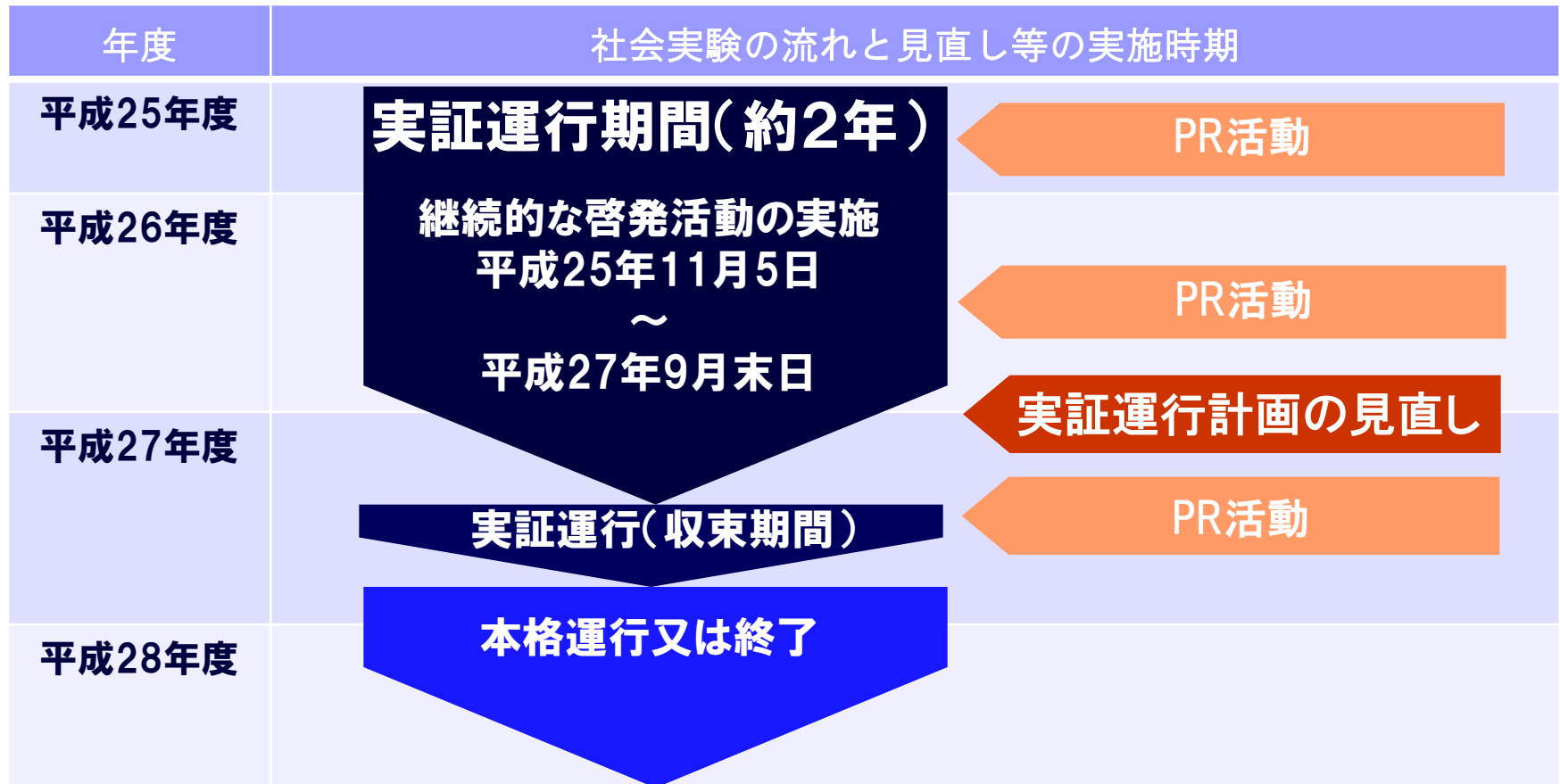
②継続的に啓発活動を実施

【議 題】

1. 東習志野・実籾地域バス実証運行の スケジュールについて

1 2 【議題】実証運行のスケジュール

平成27年9月末までの実績で本格運行の是非を判断



【議 題】

2. 東習志野・実籾地域バス実証運行の 運行計画変更について

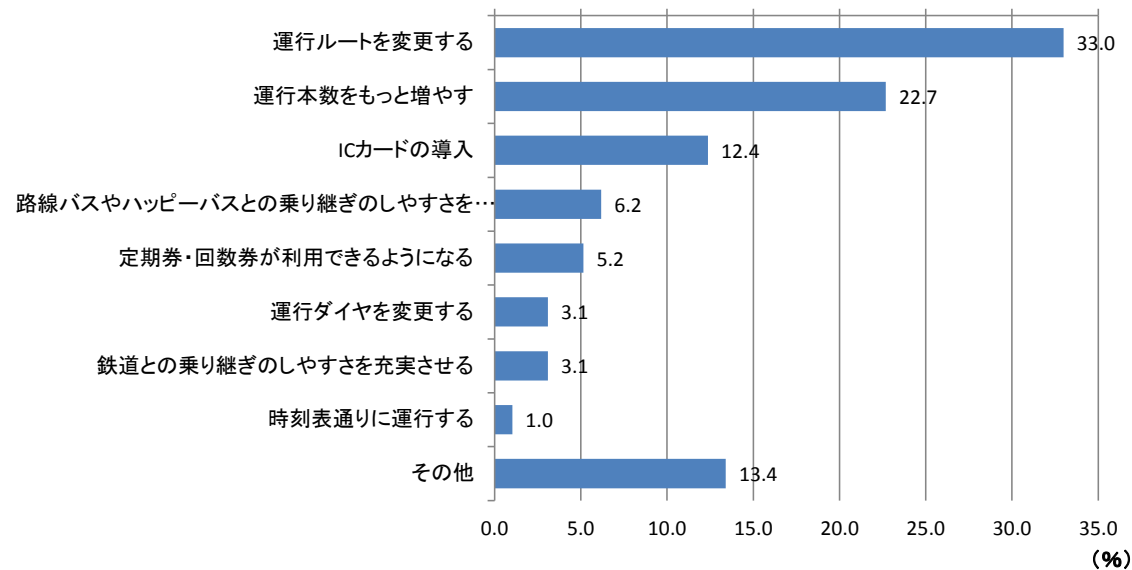
1 2 実証運行の運行計画変更

改善点として、「**運行ルートを変更する**」が最多

＜運行計画変更の基本的な考え方＞

運行評価基準の達成に向け、**現行の運行経費を上限に運行計画を見直す**

東習志野・実劬地域バスを主に「**利用していない**」方の利用するための改善点(n=97)

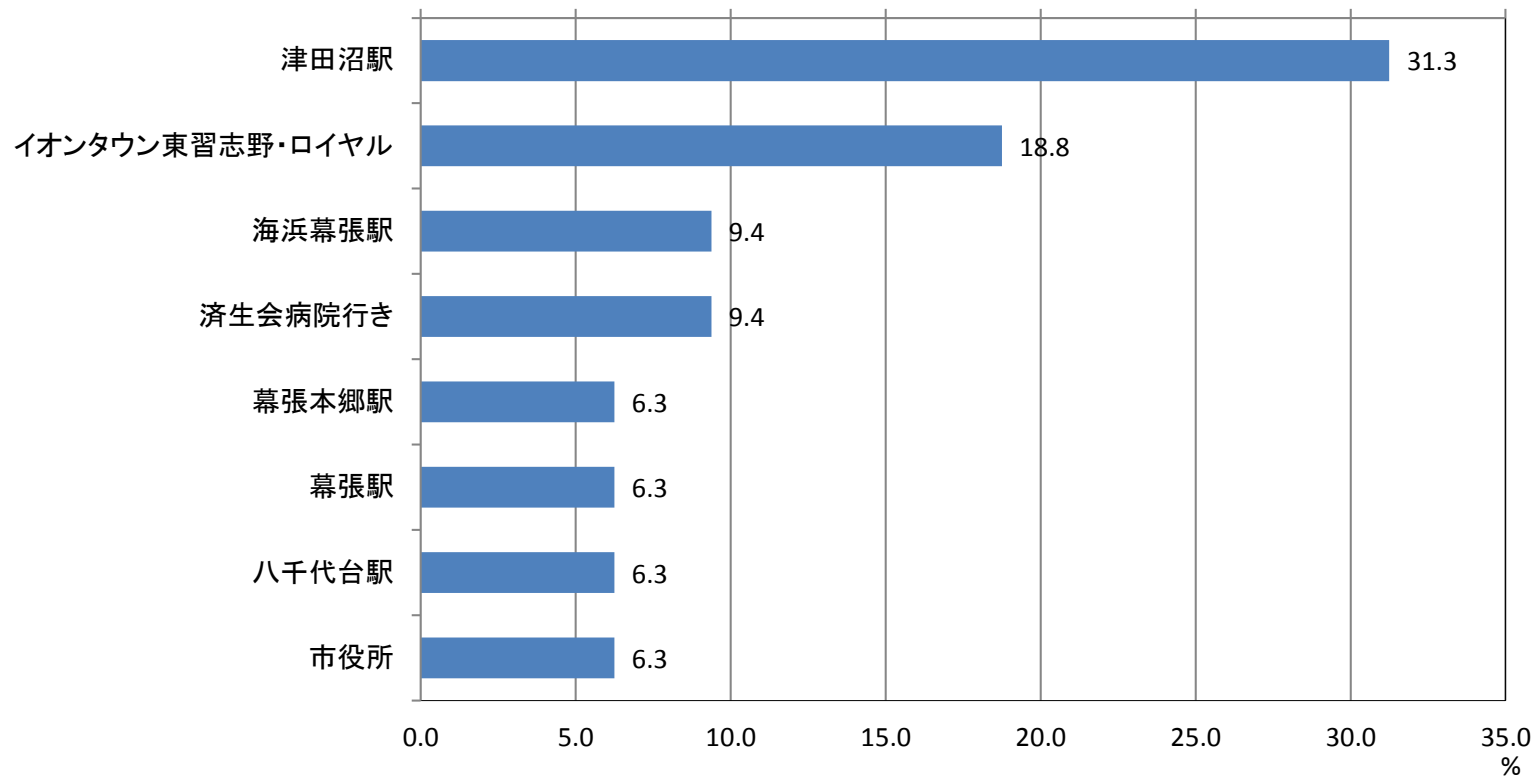


資料:平成25年度東習志野・実劬地域バス実証運行の沿道市民アンケート調査

1 2 実証運行の運行計画変更

行きたい場所 = 駅・商業施設・公共施設

「運行ルートの変更」と回答した人の行きたい場所(n=32)



資料：平成25年度東習志野・実籾地域バス実証運行の沿道市民アンケート調査

1 2 実証運行の運行計画変更

行きたい場所 = 路線バスが既に運行



1 2 実証運行の運行計画変更

変更の影響 = 延伸・交通渋滞・既存路線の運行

要望箇所	運行計画変更の検討結果
JR津田沼駅	⑬日大実籾バス停での路線バスとの乗換可能 偕生園から約4km(往復8km)の延伸が必要
幕張本郷駅	しよいか～ごから約4km(往復8km)の延伸が必要 ⇒交通渋滞が慢性化
海浜幕張駅	しよいか～ごから約4km(往復8km)の延伸が必要 ⇒交通渋滞が慢性化
幕張駅	しよいか～ごから約3km(往復6km)の延伸が必要 ⇒交通渋滞が慢性化
八千代台駅	東習志野八丁目東から約1km(往復2km)の延伸が必要
イオンタウン東習志野・ ロイヤルホームセンター	ルート変更により、比較的利用の多い③東習志野八丁目南 等の利便性が低下
済生会習志野病院	⑬日大実籾バス停での路線バスとの乗換割引を実施
市役所	偕生園から約4km(往復8km)の延伸が必要

1 2 実証運行の運行計画変更

八千代台駅へ延伸：経費・ダイヤへの影響が少ない

- ・ 運行経費 = 距離(又は運行時間) × 単価
⇒ 運行距離が延びれば運行経費が増大
- ・ 運行経費を抑えるためには運行本数を減らすことが必要
⇒ 1kmの延伸は1～2便の減便に相当

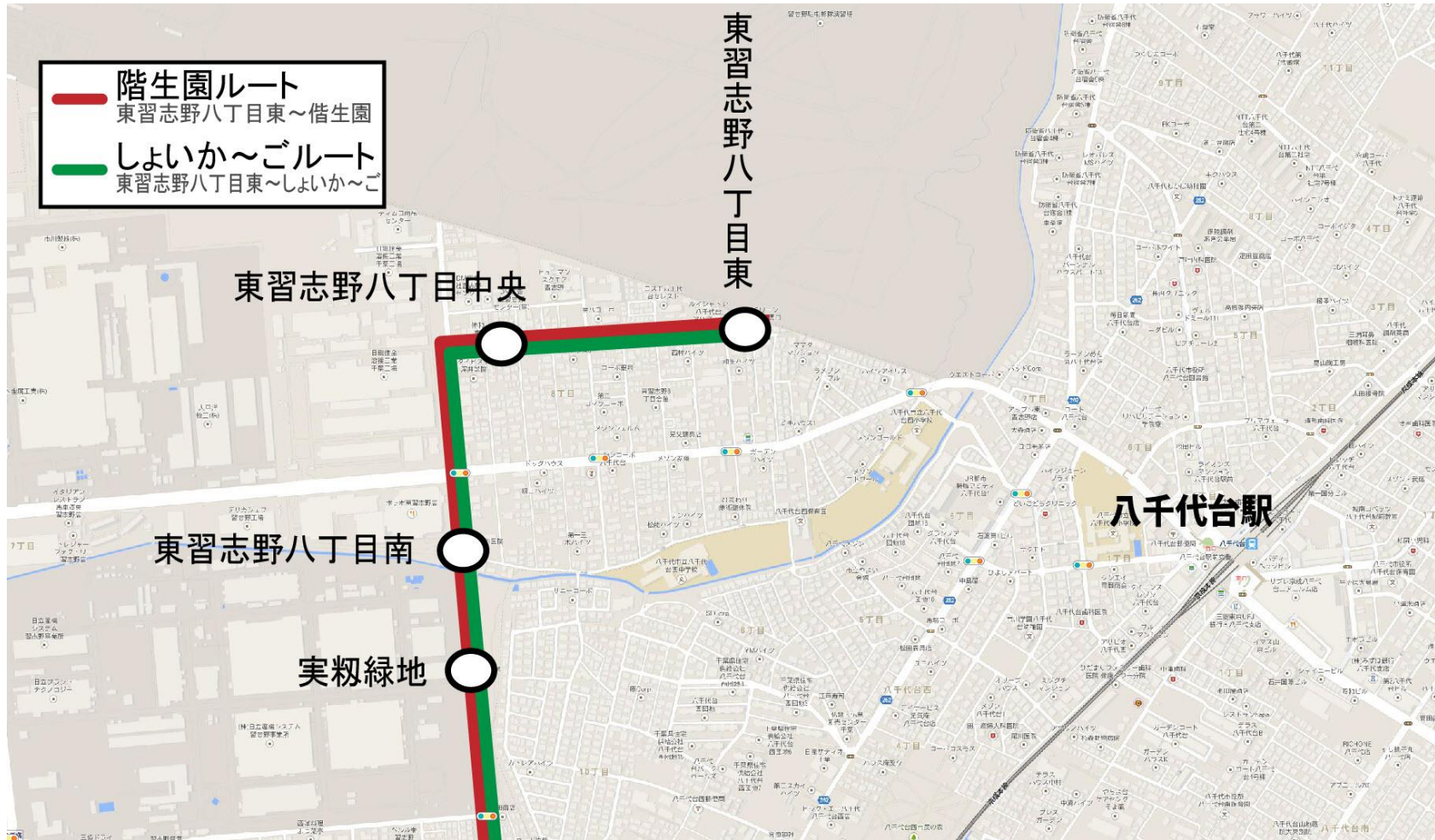
改善要望で2番目に多いのは「増便」⇒バランスが必要

◎ルート変更
サービスレベルの向上

◎減便
サービスレベルの低下

1 2 実証運行の運行計画変更

【現行ルート】



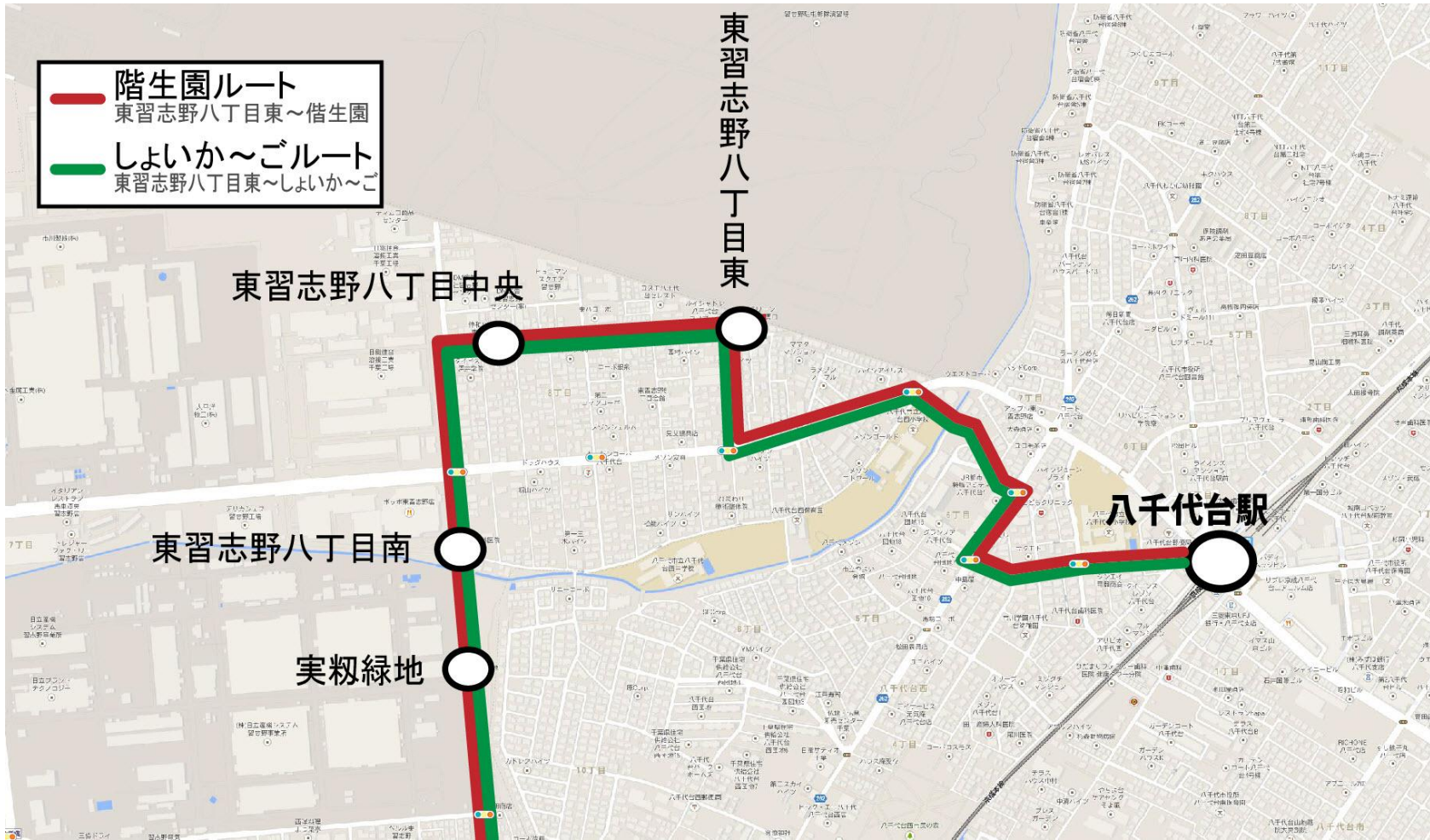
1 2 実証運行の運行計画変更

【現行ルート・既存バス路線の運行ルート】



1 2 実証運行の運行計画変更

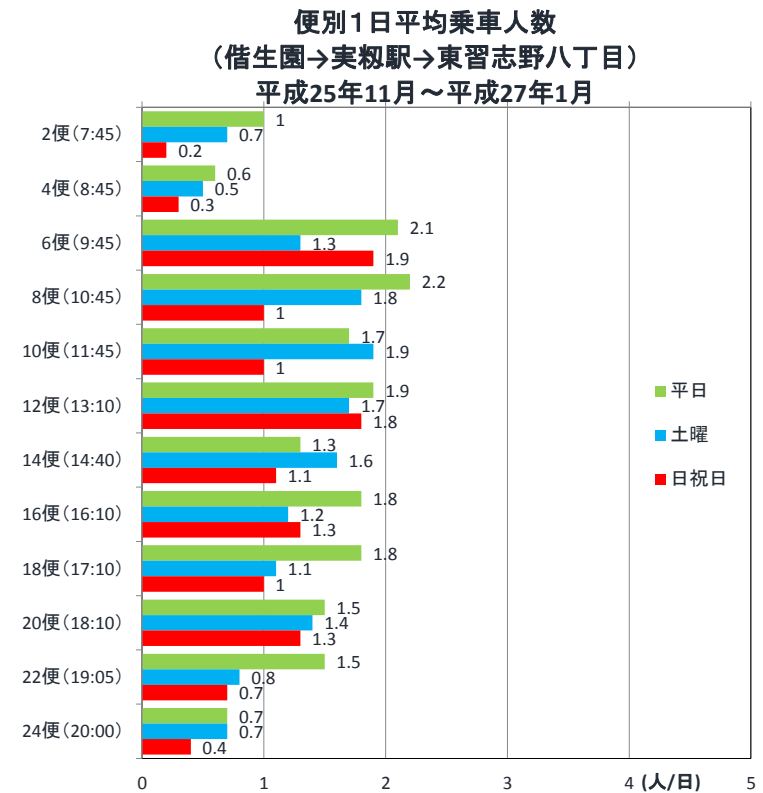
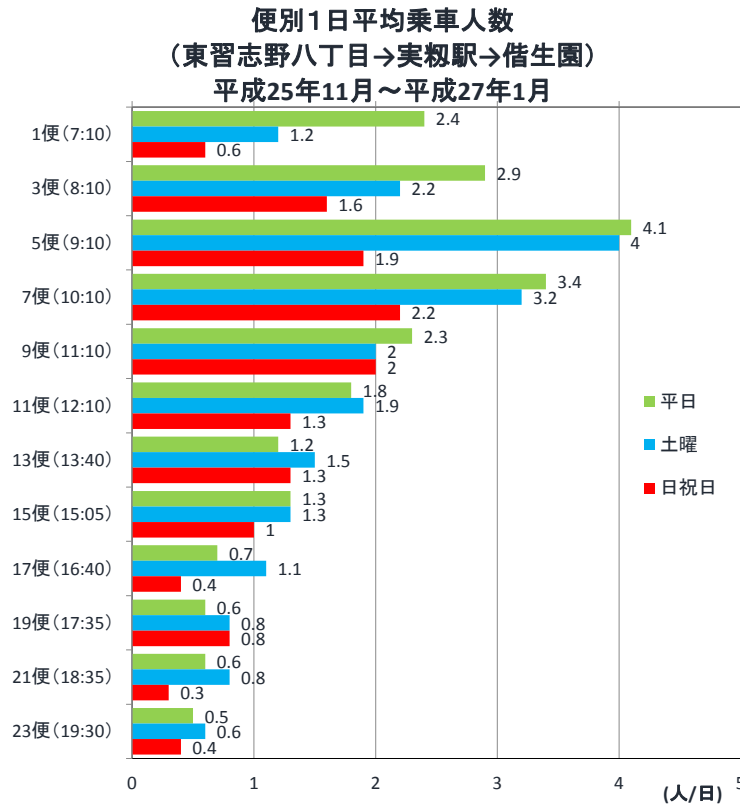
【変更ルート案(八千代台駅へ延伸)】



1 2 実証運行の運行計画変更

偕生園：夜便や日曜の朝便等の利用が少ない

【便別の1日の平均利用者数】



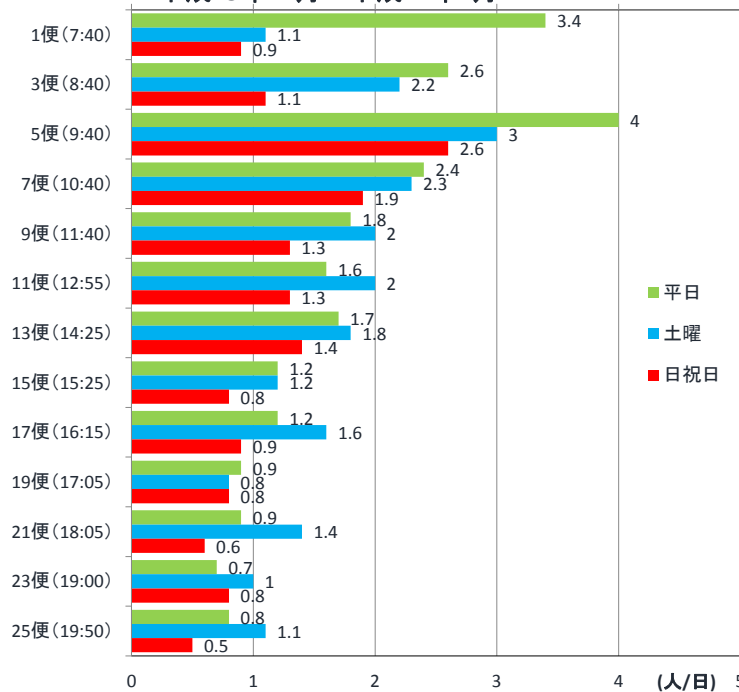
資料：交通事業者調べ

1 2 実証運行の運行計画変更

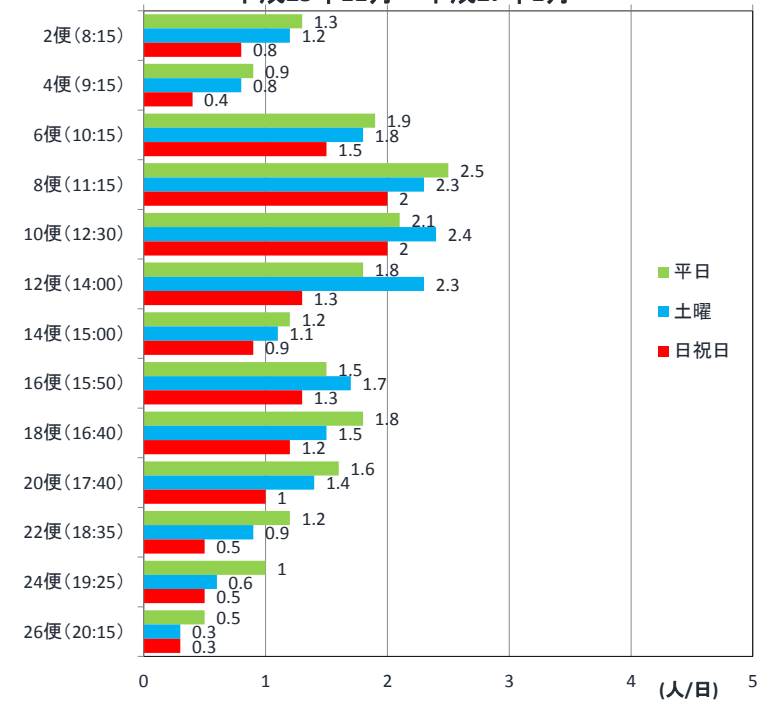
しよいか～ご:夜便や日曜の朝便等の利用が少ない

【便別の1日の平均利用者数】

便別1日平均乗車人数
(東習志野八丁目→実叡駅→しよいか～ご)
平成25年11月～平成27年1月



便別1日平均乗車人数
(しよいか～ご→実叡駅→東習志野八丁目)
平成25年11月～平成27年1月



資料:交通事業者調べ

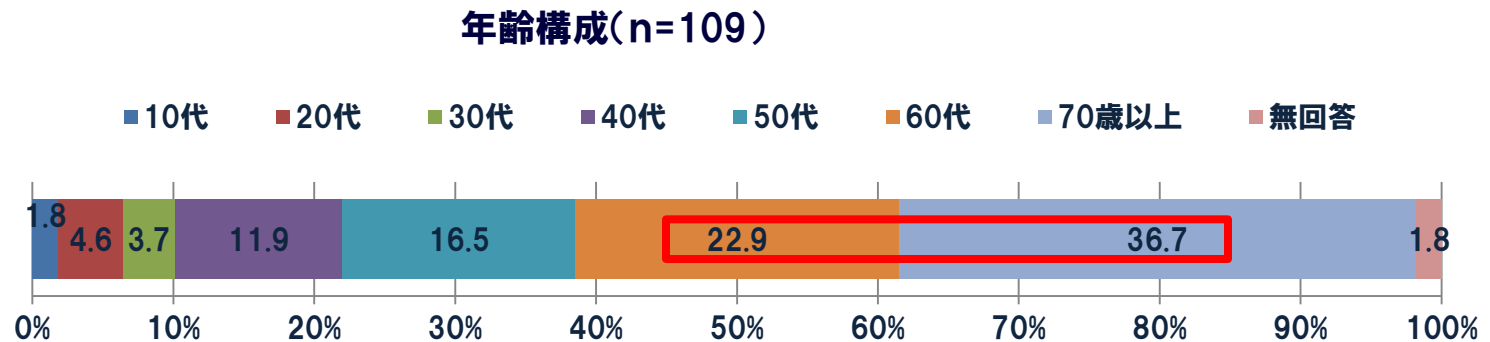
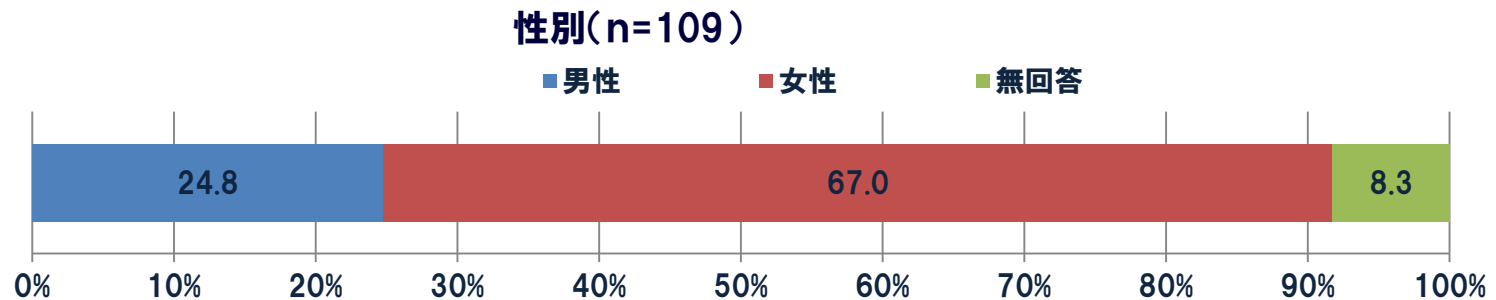
1 2 実証運行の運行計画変更

ルート変更等に対する利用者アンケート調査を実施

項目	内容		
実施時期	平成27年1月26日(月)~2月1日(日)		
対象者	全ての乗客		
内容	問1. 八千代台駅まで延伸した場合の利用意向 問2. 利用の少ない時間帯を減らし運賃を上げることなく 運行ルート拡大する考え方		
配布数	【平日】 148枚	【土曜日】 14枚	【日曜日】 17枚
回答数	84枚	11枚	14枚
回収率	56.8%	78.6%	82.4%

1 2 実証運行の運行計画変更

主な役割⇒車を利用できない高齢者の移動支援

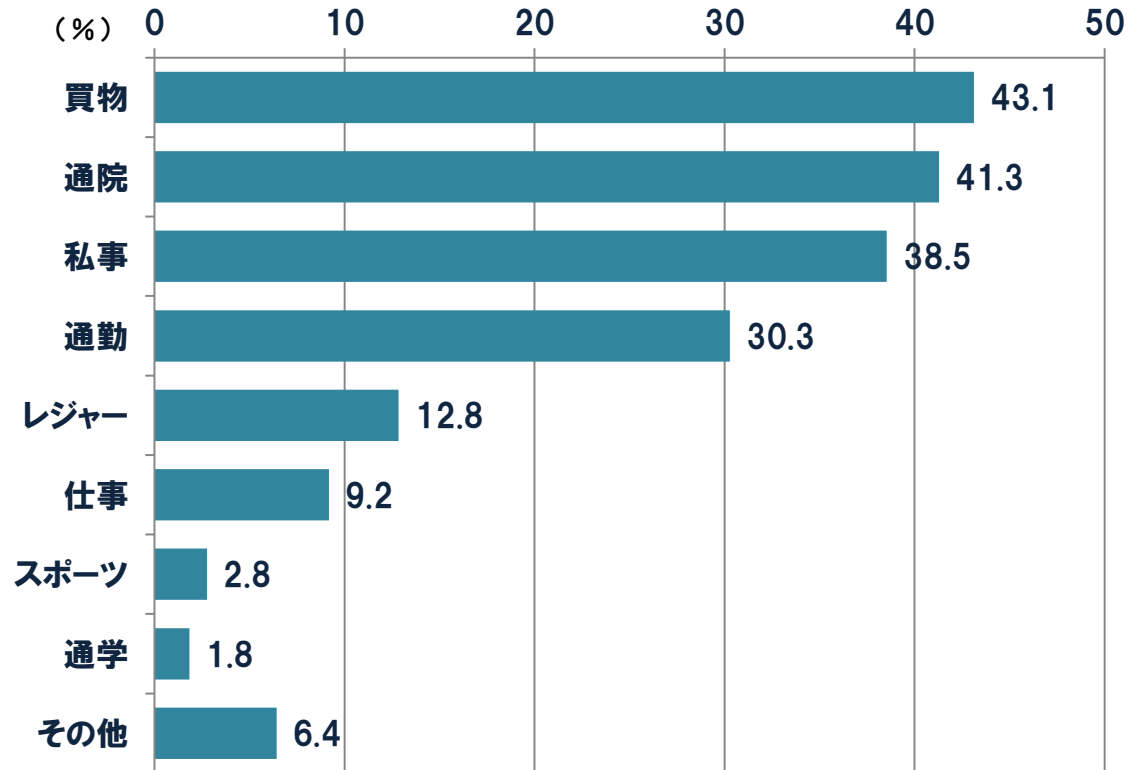


資料:平成26年度東習志野・実柵地域バス 利用者アンケート集計

1 2 実証運行の運行計画変更

主な目的⇒日常生活を支える買物、通院、私事等

利用目的（複数回答有り 回答者数109）

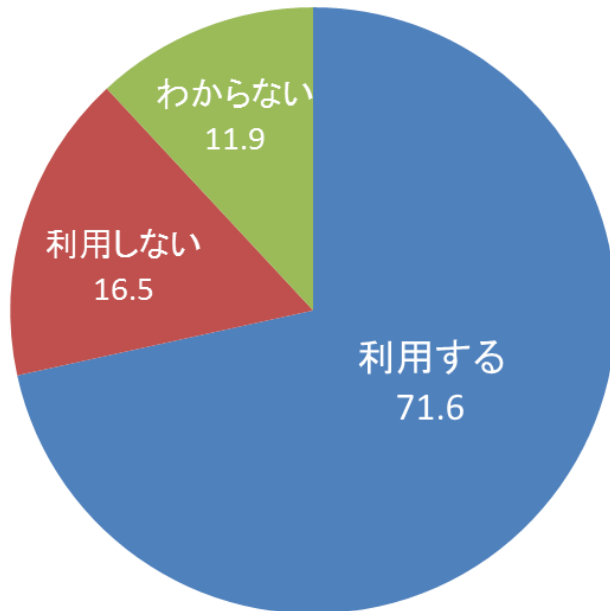


資料：平成26年度東習志野・実籾地域バス 利用者アンケート集計

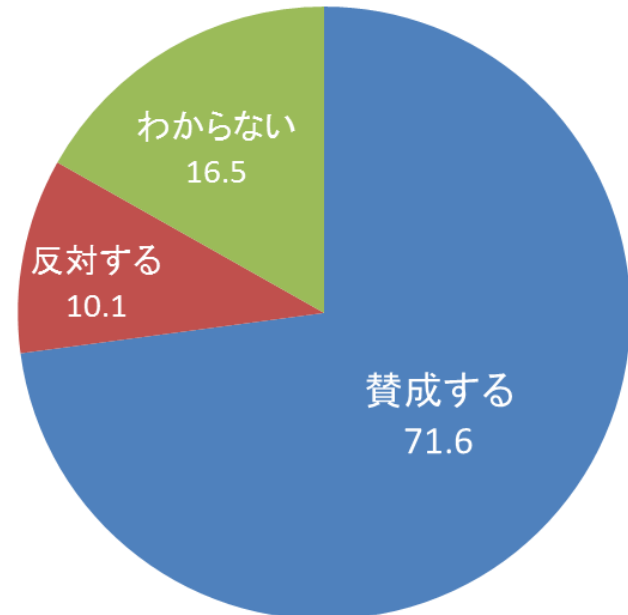
1 2 実証運行の運行計画変更

運行計画の見直しに対し、約7割が賛同意向

八千代台駅まで運行した場合の利用意向
(n=109)



利用の少ない時間帯を減らし、運賃をあげることなく
運行ルートを拡大する考え方(n=109)



資料：平成26年度東習志野・実籾地域バス 利用者アンケート集計

1 2 実証運行の運行計画変更

運行経費が変わらない範囲で、運行ルートを拡大

運行ルート

現行ルート + 八千代台駅

- ① 東習志野八丁目から八千代台
- ② 始発便の始発場所の変更
→ 偕生園・しよいか〜こから
東習志野八丁目へ運行

運行ダイヤ

現行ダイヤをベースに夕方便を縮小

- ① 偕生園 24便 → 18便
- ② しよいか〜こ 26便 → 20便
- ③ 縮小対象は夕方
→ 現在の始発時間は変更無し

運行開始予定⇒平成27年4月1日

ご審議の程、よろしくお願ひいたします。

「あったら便利」ではなく、
「無くては困る」の解消を目指します

